

楽しみながら国際交流

万博スタッフ訪問交流会(三好丘小学校)

愛知万博の開催期間中、県営中島住宅に滞在している万博外国人スタッフが6月24日、三好丘小学校を訪問して交流会を行いました。マダガスカル、南アフリカ、イエメンの3共和国の外国パビリオンスタッフ11人が参加。6年生175人から歓迎を受け、各国の文化などについて質問を受けていました。各教室に移動後は、けん玉やこま回し、お手玉など日本の伝統的な遊びを体験。児童たちとの楽しいひとときを過ごしました。



日ごろの思いを言葉に込めて

少年の主張三好町大会

子どもたちが日ごろ考えていることや周りの人への思いを、大人にも聞いてもらいたい青少年の健全育成に対する理解を深めようと6月18日、少年の主張三好町大会がサンアートの開催されました。町内各小中学校の代表10人が、経験を通して学んだ友情や思いやりの大切さなどをテーマに、それぞれ素直な意見を堂々と発表。その素晴らしい発表に、会場を訪れた人たちは皆真剣に聞き入り、胸を打たれた様子でした。



男女共同参画社会の実現を目指して

男女共同参画セミナー

子育て中の閉塞感や不安を解消してもらおうと男女共同参画セミナーが6月22日、サンアートの開催されました。参加者10人はドメスティック・バイオレンスや子どもへの虐待をテーマにした寸劇を鑑賞。さらに参加者が、実際に寸劇の登場人物を演じて、その気持ちをお互いに発表しました。講師の梅村政子さんは「悩みがあるときは一人で抱え込まず、相談機関などへ相談してほしい」と話していました。



みんなで力を合わせて

子ども会球技大会

子ども会同士の交流を深めようと6月18日、子ども会球技大会が総合体育館で開催されました。町内子ども会から男子22チーム、女子15チームおよそ600人が参加して男女別にドッジボールで対戦。会場は優勝を目指した子どもたちの全力プレーと観客席からの声援で熱気に包まれました。なお大会結果は、男子の部優勝は「緑つ子D C J」（三好丘緑）、女子の部優勝は「打越GO!GO!ガールズ（打越）」でした。



世界に1冊だけの絵本

手作り絵本講座

手作り絵本講座が6月17日、中央図書館で始まりました。10月まで全7回を通して1冊の絵本を完成させるこの講座。参加者13人は講師の手作り絵本の会「もんもん」の戸松敦子とまつあつこさんから絵本ができるまでの流れについて説明を受けました。その後単純な図形を描いたものに物語をつけて、簡単な絵本作り挑戦。三好丘の小川典子さんは「講座を通して出来上がった絵本を、おいやめにプレゼントしたいです」と話していました。



愉快的腹話術とバルーンアート

なかよし保育園お楽しみ会

町内各保育園の父母の会では、園児たちに楽しんでもらおうとさまざまな催し会を開いています。なかよし保育園では6月22日、腹話術師の星野トチローさんを招き、腹話術のショーとバルーンアート体験が行われました。星野さんと人形のケンちゃん、テンポのよい愉快的話に園児たちは大喜び。その後、園児とその保護者は星野さんの指導で、アンパンマンのバルーンアートを作り、盛りだくさんのお楽しみ会になりました。

